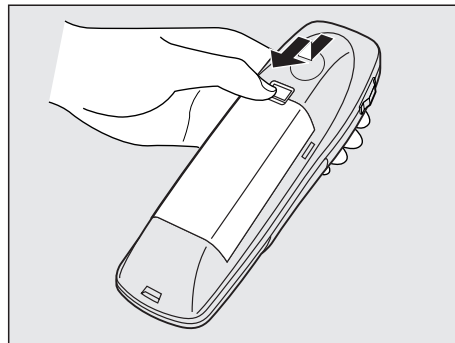


# 準備・確認

## リモコンに電池を入れるには

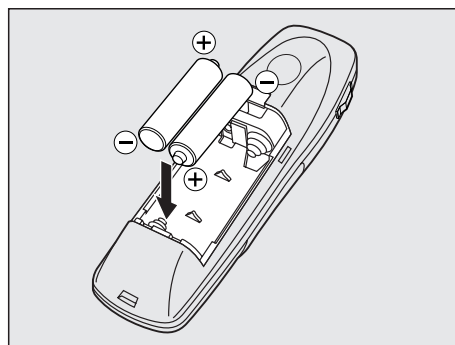
**1** ふたを開ける。



**2** 電池を入れて、ふたを閉める。

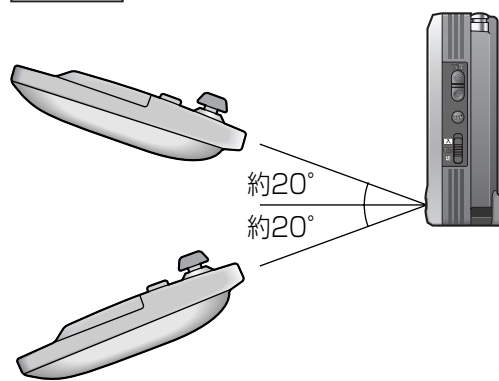
- 使用電池：単3形乾電池2個
- 電池寿命：通常の使用状態（常温時）で約5カ月（マンガン乾電池）

電池の取り扱いについては、取り扱いの注意書きをよくお読みください。（P.11ページ）

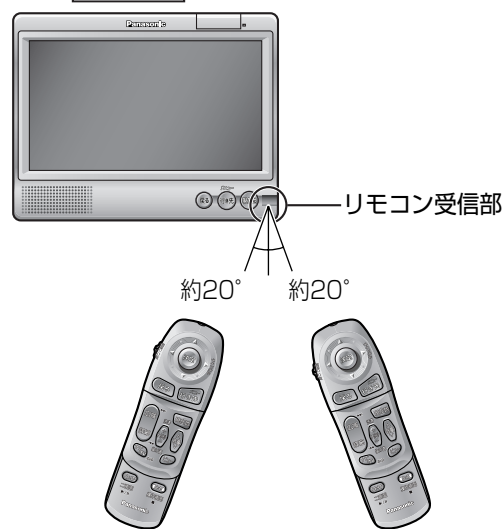


## リモコンの使用範囲について

側面図 (上下方向)



正面図 (左右方向)



**お知らせ**

- リモコンホルダーから取り出して、操作してください。

## 操作切り替えスイッチについて

CN-DS120Dのみ

リモコンの機能を切り替える。

ナビ  
NAVI

通常は「NAVI」側で使用してください。

オーディオ  
AV

SD覚えてルート※中（ナビ画面を表示中）に、DVDビデオ/テレビの操作をするときは、「AV」側に切り替えてください。



例：SD覚えてルート中にテレビの操作をするとき、「AV」側に切り替える。

※SD覚えてルートとは、ナビゲーションをしながらDVDビデオやテレビの音声が楽しめる機能です。（P.124ページ）

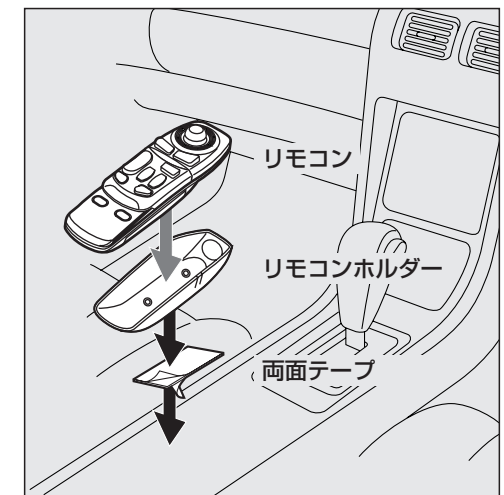


## リモコンホルダーの取り付けかた

付属の両面テープで取り付ける。

**お知らせ**

- 運転の妨げにならない位置に取り付けてください。
- 直射日光のあたるダッシュボードの上などには、取り付けないでください。高温により変形することがあります。



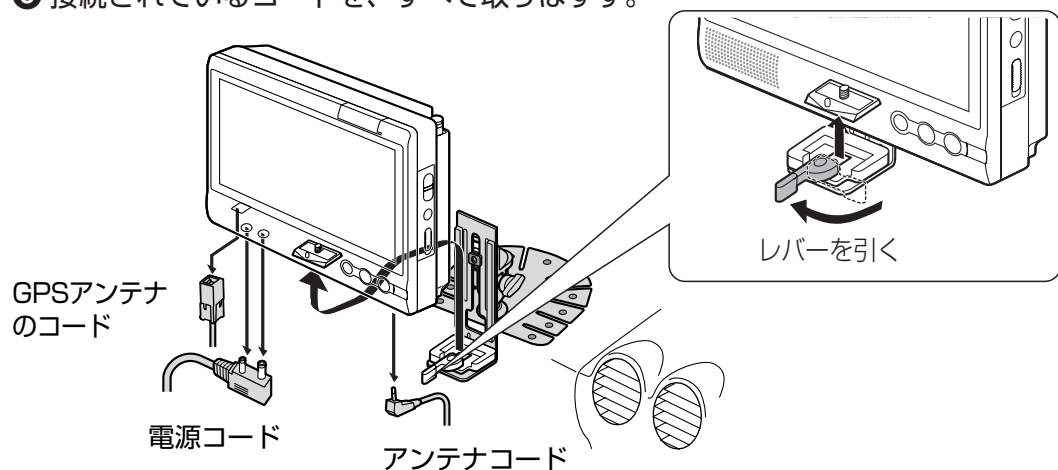
準備・確認

準備・確認

## ディスクを入れるには

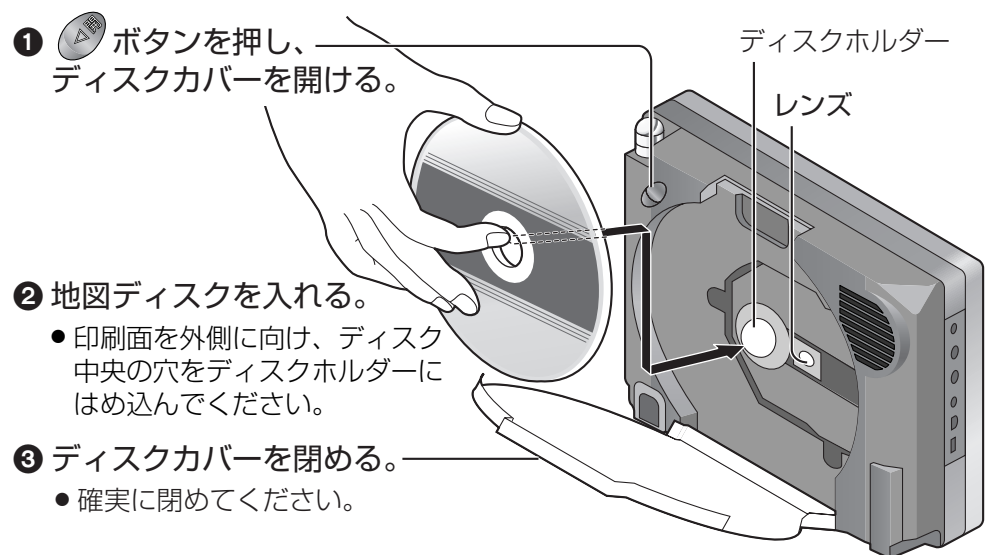
### 1 ナビゲーション本体をスタンドから取りはずす。

- ① 電源を切る。
- ② ナビゲーション本体をスタンドから取りはずす。
- ③ 接続されているコードを、すべて取りはずす。



### 2 地図ディスクを入れる。

※DVDビデオディスクの出し入れも同じ手順です。(CN-DS120Dのみ)

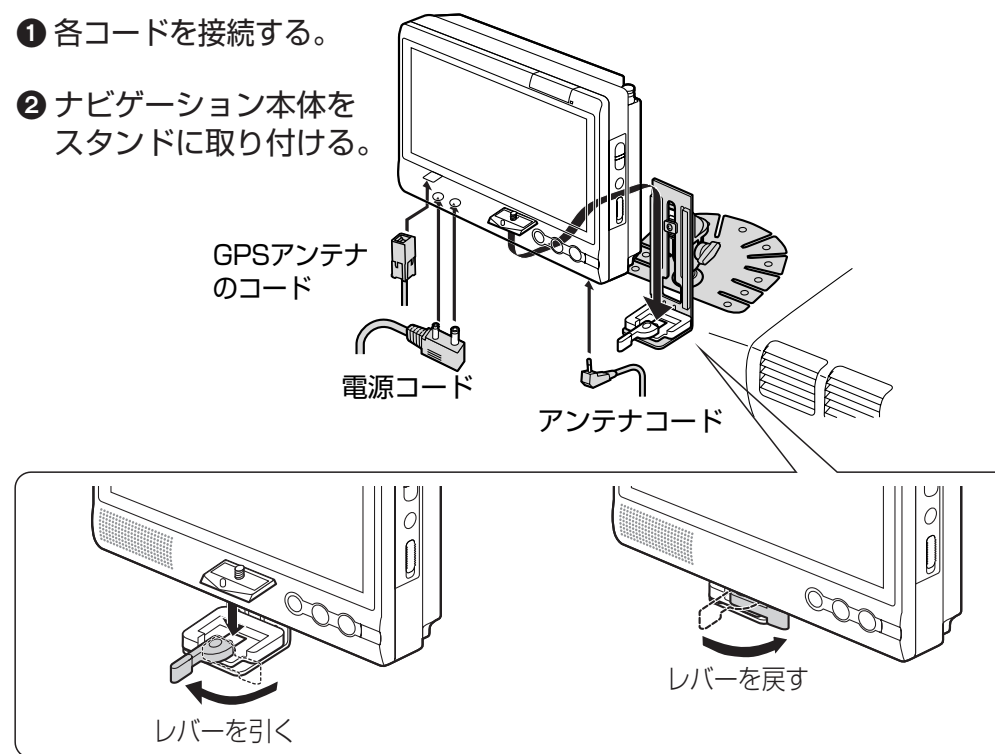


- ① ボタンを押し、ディスクカバーを開ける。
- ② 地図ディスクを入れる。
  - 印刷面を外側に向け、ディスク中央の穴をディスクホルダーにはめ込んでください。
- ③ ディスクカバーを閉める。
  - 確実に閉めてください。

- レンズおよびその周辺には、絶対に触れたりよごしたりしないでください。
- 本機の動作中に、ディスクカバーを開けないでください。

### 3 ナビゲーション本体をスタンドに取り付ける。

- ① 各コードを接続する。
- ② ナビゲーション本体をスタンドに取り付ける。

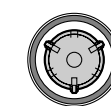
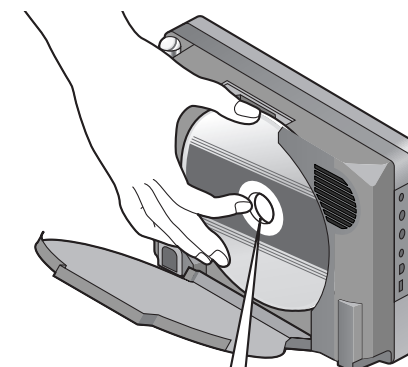


## ディスクを取り出すには

- ① 電源を切る。
- ② ナビゲーション本体をスタンドから取りはずす。
- ③ 接続されているコードを、すべて取りはずす。
- ④ ディスクカバーを開けて、ディスクを取り出す。
- ⑤ ディスクカバーを閉める。

#### お願い

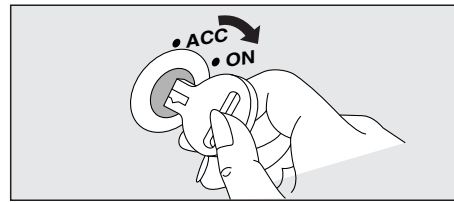
- 地図ディスクは、必ず、付属品(本機専用)を使用してください。
- 必ずディスクの回転が止まってから取り出してください。
- 取り出した地図ディスクは、必ず専用のケースに保管してください。地図ディスクの汚れは読み込み不良の原因になります。
- 市販の地図ディスク[ナビゲーションシステム研究会(ナビ研)の規格に準拠したものも含む]は、本機では使用できません。



ディスクホルダーを押さえながら、ディスクの端に指をかけて取り出してください。

## 電源を入れるには

**1** 車のエンジンをかける。  
またはACCに入れる。

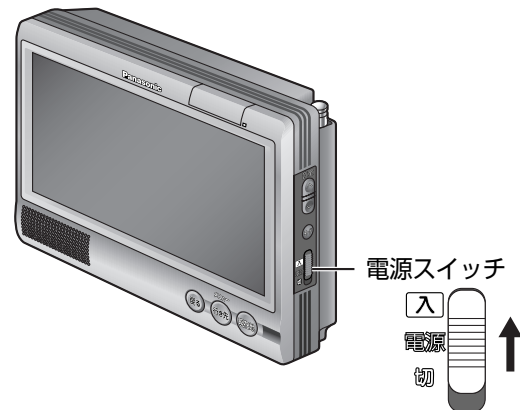


**2** ナビゲーション本体の  
電源スイッチを「入」にする。

- オープニング画面のあと、警告画面が表示されます。

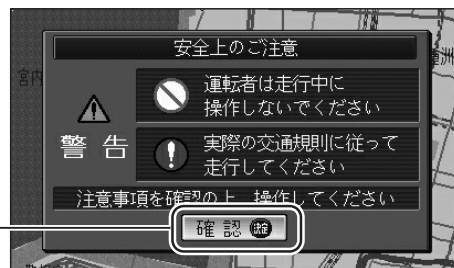
### お願い

- 電源は、必ず停車してから入れてください。



**3** 警告画面の注意事項を確認して、  
**確認** にタッチする。

- 現在地画面 (自車位置) が表示されます。
- リモコンで操作するには、**現在地** を押してください。



### お知らせ

- テレビ (VTR/カメラ) 画面が表示されたときは、**現在地** を押すと、ナビゲーション画面に切り替わります。
- 長時間ACCをONにしたままでエンジンをかけない場合、バッテリーがあがる原因になります。

### お願い

- 現在地画面が表示されるまで、車を発進させないでください。システムを起動する準備をしています。
- ACCをOFF (またはエンジンを切る) にすると、ナビゲーションの電源も切れます。ただし、車両によっては、ACCをOFF (またはエンジンを切る) にしても、ナビゲーションの電源が切れない場合があります。車を離れるときは、電源スイッチを切ってください。バッテリーが消耗し、エンジンがかからなくなる場合があります。



## 自車位置を確認するには

初めて電源を入れたときは、自車位置と異なる地図が表示されますが、GPS衛星からの信号を受信し、しばらくすると自車位置付近の地図 (現在地画面) が表示されます。見通しの良い場所で確認してください。

**1** GPSマーク (**GPS**) が表示されていることを確認する。

- GPSマークが表示されないときや点滅が継続するときは、受信状態を確認してください。(P26ページ)



**2** **現在地** を押して、  
現在地画面を表示させる。

- リモコンで操作するには、**現在地** を押してください。



## 別売の自立航法ユニット (CY-SG50D) を接続しているときは

見通しの良い道路を、そのまましばらく走行する。(60分以上)

- 地図画面上の自車マークの位置と実際の自車位置との誤差が補正されます。

## 自車位置が正しく表示されないときは

以下のような原因が考えられます。

■ **ビル谷間などを走行した。(GPS衛星から信号を十分に受信できなかった。)**  
→ GPS衛星からの受信状態を確認のうえ、見通しの良い道路を走行してください。

■ **GPSアンテナを車内に設置している。**  
→ 車内にGPSアンテナを取り付けると、受信しにくくなり、電波状態によっては自車位置を誤って表示することがあります。受信状態が良くない場合は、車外に取り付けてください。

■ **より正確に表示させたい場合は**  
→ 別売の自立航法ユニット (CY-SG50D) をご利用ください。(P130ページ)

## 取り付けを確認する

車両信号情報：  
取り付け/配線の状態を確認します。

- 詳しくは取付説明書をご覧ください。

拡張ユニット情報：  
拡張ユニット(VICSビーコンユニットなど)の取り付け/配線の状態を確認します。

- 詳しくは取付説明書をご覧ください。

GPS受信情報：  
GPSマークが表示されないときや、点滅が継続するときは、見通しの良い場所で、受信状態を確認してください。

自転車位置変更：  
自転車がいた地点と地図上の自転車位置が異なるときに調整してください。  
通常、この操作は必要ありません。

① メニュー画面「情報・設定」から「システム情報」を選ぶ



② 「車両信号情報」を選ぶ



③ 車両信号を確認する



スピード	自転車の速度を表示します。
ACC電圧	約12 V になっていますか？

GPSアンテナ	ON表示になっていますか？
リバース	別売のリビューカメラ(CY-RC50KDなど)を接続している場合、シフトレバーをR(リバース)に入れると、ON表示に変わりますか？
サイドブレーキ	サイドブレーキを引くと、ON表示に変わりますか？
車速パルス	リセットすると「0」になります。走行後、数字が変化していますか？
学習レベル	リセットすると「レベル1」になります。走行後、数字が変化していますか？(レベル3が最も誤差の少ない状態)
ジャイロ角度補正	リセットすると「未補正」になります。走行後、「補正完」になっていますか？

- 自立航法ユニットを本機に接続していない場合は、「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」をリセットできません。(「未接続」と表示されます。)
- 次の場合にも「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」をリセットし、再度補正してください。
  - 別の車に本機を載せかえた
  - タイヤを交換した
  - タイヤをローテーションした
  - 自立航法ユニットを移動した
- 市街地などで渋滞・停車を頻繁に繰り返すコースや右左折が多いコース、またGPS信号を受信しにくいコースでは補正処理に時間がかかり、学習内容に誤差が出ることがあります。
- 車種によっては、スピードをあげると自転車マークが動かなくなることがありますが、補正処理を行っている間は故障ではありません。

② 「拡張ユニット情報」を選ぶ



③ 取り付けを確認する



(画面例：CN-DS120D)

② 「GPS受信情報」を選ぶ



③ 受信状態を確認する



3つ以上の衛星番号が受信中になっていることと緯度経度が表示されていることを確認してください。

### お願い

- 常に受信中になっていない場合は、GPSアンテナの接続および取り付け位置を確認してください。

② 「自転車位置変更」を選ぶ



③ 位置を調整し、「決定」を選ぶ



④ 自転車のマークを進行方向に合わせて、「決定」を選ぶ



- 「低速スクロール」にタッチすると、位置の微調整ができます。

## 車両情報を設定する

車種、車高を設定すると、周辺駐車場検索の際に、条件に合った駐車場を検索します。また、車種の情報をVICS情報と参照し、交通情報作成に役立っています。

お買い上げ時の設定

車種：小型車両  
車高：1.5 m

① メニュー画面「情報・設定」から「ナビゲーション設定」を選ぶ



② 「システム設定」を選ぶ



- 車種
  - 「軽自動車」：ナンバープレート「4\*」、「5\*」、「4\*\*」、「5\*\*」（黄色）
  - 「小型車両」：ナンバープレート「4\*」、「5\*」、「6\*」、「7\*」、「4\*\*」、「5\*\*」、「6\*\*」、「7\*\*」
  - 「普通車両」：ナンバープレート「3\*」、「3\*\*」
  - 「大型車両」：ナンバープレート「1\*」、「1\*\*」
  - 「特定車両」：小型車・普通車の「8\*」、「8\*\*」
  - 「大型特定」：大型車の「8\*」、「8\*\*」
- 車高
  - 0.8 m～4.0 mの間で設定できます。

③ 「システム設定2画面\*」から、「車種設定」を選ぶ



④ 車種を設定する



③ 「システム設定2画面\*」から、「車高設定」を選ぶ



④ 車高を設定し、「決定」を選ぶ



### お知らせ

- 駐車場情報に制限や車高などの情報がない場合、条件に合った駐車場を検索できないことがあります。
- 高速道路や有料道路の料金表示などには反映されません。
- ※ 「システム123」にタッチすることによって画面が切り替わります。左右のボタンにタッチしても画面が切り替わります。

### お願い

- 他の車にのせかえたときは、載せかえた車に応じて再度設定してください。

## タッチパネルの位置を調整する

タッチパネルで項目をうまく選べない場合に調整してください。

通常、この操作は必要ありません。

① メニュー画面「情報・設定」から「ナビゲーション設定」を選ぶ



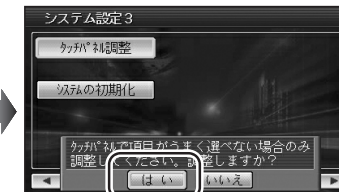
② 「システム設定」を選ぶ



③ 「システム設定3画面\*」から、「タッチパネル調整」を選ぶ

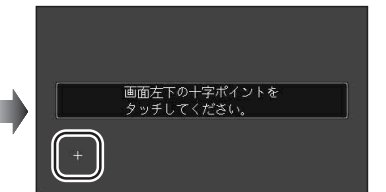


④ 「はい」を選ぶ



※ 「システム123」にタッチすることによって画面が切り替わります。左右のボタンにタッチしても画面が切り替わります。

⑤ 画面下の「+」印を順にタッチする(4カ所)



⑥ 「完了」を選ぶ



- 「設定を変更しています。電源を切らないでください。」と表示されているあいだ(設定保存中)は、電源を切ったり、ディスクカバーを開けないでください。設定が正常に保存されない場合があります。

- 左下から順に、四隅に「+」印が表示されます。

### お願い

- 「+」印を正確にタッチしてください。正確にタッチしないと、タッチパネルで項目をうまく選べなくなる場合があります。